



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1016 2016年3月7日

ARIBの動き

ロボット用電波利用システム調査研究会（第8回）が開催される

3月2日（水）に、第8回ロボット用電波利用システム調査研究会を当会の会議室にて開催しました。

ロボット用電波利用システムにおいては、現在、総務省にてドローンを含むロボットの電波利用の高度化のため、夏までに所要の制度整備を行う予定となっておりますが、他方、ロボット用電波利用システムの円滑な運用を確保するためには、運用調整の体制や方法などの仕組み作りが重要であることから、本調査研究会では、運用調整の仕組みの在り方をテーマに検討を行うこととしました（第7回～第8回）。

第8回会合においては、国立研究開発法人情報通信研究機構様から電波管理システムの検討について、事務局から運用調整の仕組みの検討及び運用ガイドライン（案）について報告があり、活発なディスカッションが行われました。

本調査研究会は、3月23日（予定）の第9回会合にて全体のとりまとめを行う予定です。



第8回ロボット用電波利用システム調査研究会の様子



羽田 靖史 委員長
（工学院大学）



三浦 龍 副委員長
（情報通信研究機構）

今週の ARIB 内会合（3月7日～3月13日）

3月7日（月） 第16回防災行政無線システム作業班
3月9日（水） 第226回業務委員会

今週の国際会合（3月7日～3月13日）

3月13日（日） モルディブ ISDB-T セミナー（バンドス島・モルディブ）

総務省からのお知らせ

特定機器に係る適合性評価手続の結果の外国との相互承認の実施に関する法律施行規則の一部を改正する省令案等に関する意見募集

【平成28年2月25日発表】

総務省及び経済産業省は、特定機器に係る適合性評価手続の結果の外国との相互承認の実施に関する法律施行規則の一部を改正する省令案等を作成しました。

当該省令案について、平成28年2月26日（金）から同年3月28日（月）までの間、意見募集が行われています。

詳細については [【平成28年2月25日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

編集後記

3月に入り、陽ざしに暖かさが感じられるようになってきましたが、この時期は花粉症で困っている方が多いのではないのでしょうか。昨年1月にインターネットを利用し、全国の約5000人を対象に行ったある調査では、関東地区では約44%の方から「花粉症である」との回答があったそうです。

2月17日に日本気象協会から発表された「2016年春の花粉飛散予測（第4報）」によると、関東地区ではスギ花粉のピークが3月上旬から中旬、ヒノキ花粉のピークが4月上旬から中旬になるそうで、東京都では昨年並みの飛散量とのことでした。

早く花粉を気にせず、屋外で思いっきり深呼吸できる季節になって欲しいと思います。

(Y.M.)



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp